

2017年度ニューヨーク市立大学クイーンズ・カレッジ 夏季語学研修

はじめに

神戸大学国際文化学部ならびに経済学部は合同で、ニューヨーク市立大学クイーンズ・カレッジとの交換留学プログラムを2015年度からスタートさせました。この交換留学プログラムをめぐって両大学で話し合いを深めていくなかで、さらに交流を活発化させていくために、短期の夏季プログラムもやっという機運が高まり、昨年、夏季語学研修を企画しました（残念ながら参加希望者少数のため、実施には至りませんでした）。

このたび、クイーンズ・カレッジに附属する語学学校での3週間の英語語学研修とニューヨーク市内でのアートとファイナンスをテーマとしたフィールドワーク（神戸大学チャレンジプログラム）を組み合わせた企画にリニューアルし、来年の2017年9月に、あらためておこないます！世界中から多様な人びとが集まるニューヨーク市で、3週間、コミュニケーション重視の英語を学びつつ、ニューヨーク市内のマンハッタンやクイーンズを自分の足で歩いてみることで、アメリカとグローバル社会にかんするスキルと知識を身につけてみませんか。多くのみなさんの参加を待っています。

ニューヨーク市立大学クイーンズ・カレッジ夏季語学研修の概要

【研修実施先】：Queens College, City University of New York

【対象学生】：経済学部の学部新2年生以上
国際文化学部の学部新2年生以上

（2年生以上で参加者が少数の場合に限り、国際人間科学部の1年生に募集を拡大する場合があります。）



【募集学生数】：15名

（参加予定学生が10名を下回った場合、この語学研修は中止になる場合があります。）

【実施日時】：2017年9月4日（月）～25日（月）

※ 往復ともに全日空アメリカ直行便を利用予定。伊丹から乗り継いで成田より出発、アメリカ東部時間4日に到着（到着はJFK空港を予定）。アメリカ東部時間24日に現地発、日本時間25日に成田に到着し、同日の夜に伊丹に帰着予定。

【宿泊先】：ホームステイ

※ ホームステイは参加者2名ごとでルームシェアになります。

【現地でのスケジュール】：別紙の予定表（英語版）を参照のこと

【神戸大学のチャレンジプログラム指定科目】

ニューヨーク市立大学クイーンズ・カレッジ夏季語学研修は、神戸大学が 2016 年度から実施している神戸大学チャレンジプログラムに指定されています。このチャレンジプログラムは、現地での語学研修とは別に、現地滞在中に、自分たちで事前に設計したフィールドワークをおこない、帰国後に報告会を開いてその調査結果を報告することで単位として認定するものです。今回、ニューヨーク市立大学クイーンズ・カレッジ夏季語学研修と神戸大学チャレンジプログラムはひとつのセットとして実施します。

具体的なフィールドワークの場所は、事前学習のなかで考えていきますが、参加者共通の site visits として下記の場所を予定しています。(最終的な参加学生の人数、現地の状況によって変更の可能性はあります。)

#1 **Louis Armstrong House Museum**

<http://www.louisarmstronghouse.org/visiting/overview.htm>

Park Side Restaurant (20 minute walk)

<http://www.parksiderestaurantny.com/party-room>

#2 **The Tenement Museum and the Lower East Side**

<http://www.tenement.org/>

#3 **The Ellis Island Immigration Museum and the Statue of Liberty**

<https://www.statuecruises.com/statue-liberty-and-ellis-island-tickets#/>

#4 **The Federal Reserve Bank of New York**

<https://www.newyorkfed.org/aboutthefed/visiting.html>

Brooklyn Bridge

<http://www.freetoursbyfoot.com/new-york-tours/self-guided-walking-tours/brooklyn-bridge/>

【事前・事後学習への参加の必要】

語学研修に比べて、現地でチャレンジプログラムのフィールドワークをおこなうために、事前に調査計画を立てることも必要になってきます。そこで実施にあたっては、参加者を対象とした事前学習を前期においておこなう予定です。また、帰国後も、事後のフォローアップ学習をおこないます。ニューヨーク市立大学クイーンズ・カレッジ夏季語学研修の参加者は、これらの事前と事後の学習に参加することを義務とします。

事前学習については、国際文化学部と経済学部の学生合同で、国際文化学部での実施を予定していますが、その内容については両学部の教員が連携して企画することを検討中です。事前と事後の学習、渡米直前オリエンテーションの実施時期、実施曜日・時限については、次年度の時間割の状況と参加者の予定等を総合的に勘案して、後日決定します。

【取得できる単位】

<経済学部>

2年生は神戸大学チャレンジプログラムとして1単位を得ることができます。

<国際文化学部>

2年生は神戸大学チャレンジプログラムとして1単位、外国語実習として1単位、合計2単位を得ることができます。3年生以上は海外研修として1単位、外国語実習として1単位、合計2単位を得ることができます。

【費用】：概算 48 万円

<a>

- ・現地授業料：791 ドル（参加者が14名であるときの1名あたりの額として計算）
- ・宿泊料：Placement Fee 150 ドル、ベッドと朝食代 675 ドル、夕食代 240 ドル

→合計 1,065 ドル

- ・現地での移動にかんする費用(metro cards, airport, etc.)：250 ドル
- ・site visits にかんする費用(Tickets for entry into Site Visits)：合計 200 ドルとして想定

<a>合計=27万7千円 ※1ドル120円として計算

- ・航空運賃：基本航空券代 ¥158,000、国内海外空港税・航空保険料 約¥12,000（12/13現在）
- ※航空運賃には、燃油サーチャージが追加される予定です。

9/4 NH2178 便 伊丹／成田 14:10/15:30

9/4 NH010 便 成田／ニューヨーク(JFK) 16:40/16:25

9/24 NH009 便 ニューヨーク(JFK)／成田 12:30/15:25 (9/25着)

9/25 NH2179 便 成田／伊丹 17:55/19:15

- ・保険：10,100

「あんしんサポート24」（海外傷害保険付保）

【補償内容】治療・救援費用 3,000万円、賠償責任 3億円、携行品損害 10万円、傷害死亡 2,000万円、疾病死亡 1,000万円、傷害後遺障害 2,000万円、偶然事故対応費用 5万円

合計=20万100円 ※燃油サーチャージを2万円として計算

※日本国内での空港までの各自の交通費、お土産代等は含んでいません。

※成績優秀者には、JASSO（日本学生支援機構）の奨学金が、申請のうえ支給される可能性があります。現段階では確実なことではありません。

【応募方法と期間】

所定の書式により電子ファイルと紙媒体の両方で、下記期間中に国際文化学部の教務学生係に申し込んで下さい。

2016年12月22日(木)～2017年1月30日(金) 17:00

※ 応募用紙は、上記の期間中、国際文化学部のホームページにアップします。

※ 保護者の方がたとよく話し合い、十分な了解を得てから応募してください。

【参加者の決定】

2017年2月上旬に書類と面接(予定)により参加者を決定する予定です。

※ この段階での参加決定者の人数の状況により、二次募集をおこなうことがあります。

【その他】

・渡航期間を個人的に変更することはできません。事前に十分に来年夏の予定や都合を確認してから、応募してください。

・航空券の手配等は神戸大学生生活協同組合がおこないます。

・参加者はOSSMA 危機管理プログラムへの登録が必須であり、このプログラムについてのオリエンテーションを後日受講する必要があります。本人と保護者の方が捺印するOSSMA 誓約書の提出も、後日必要になります。

・教員1名の随行を予定しています。

・このニューヨーク市立大学クイーンズ・カレッジ夏季語学研修の詳細は、クイーンズ・カレッジのオフィサーならびにファカルティと調整中であり、詳細は今後変更になる可能性があります。また、神戸大学の学内においても、詳細は国際文化学部と経済学部とのあいだで調整中であり、この点でも詳細は今後変更になる可能性があります。

【問い合わせ】

地域文化論講座ヨーロッパ・アメリカ文化論コース、井上までメールでお願いします。

hiro_inouye@port.kobe-u.ac.jp

以上